

第6次太子町総合計画基本構想(案)について意見を募集したところ、以下のとおりご意見を頂きました。ご意見及びそれに対する町の考え方を下記のとおり取りまとめましたので、公表します。

1 パブリックコメント(意見募集)の実施概要

- ・募集期間：令和7年6月1日(日)～令和7年6月30日(月)
- ・閲覧・配布場所：秘書政策課窓口、情報公開コーナー、町ホームページ
- ・提出方法：持参、郵送、電子メール及びFAX

2 パブリックコメント(意見募集)結果

- ・提出者：2名
- ・提出方法：電子メール(2)
- ・提出意見数：6件

第6次太子町総合計画基本構想(案)に対する意見と町の考え方

NO.	ページ	意見	町の考え方
1	P2-36	「バス等の公共交通の利便性の維持・向上」と記載されており、確かに、住民の方の移動手段を守るのは大事だと思います。 しかしながら、太子町全体の基本計画案を見ていると、多種多様な事業を実施することが記載されており、財政状況が厳しい中、バスを利用しない者からすると、際限なく税金を注ぎこむのはどうでしょうか。	「バス等の公共交通の利便性の維持・向上」は、現在の本町の公共交通の状況や、住民アンケート調査やワークショップでのご意見を踏まえて、課題4として記載させていただきました。 しかし、課題8に記載させていただいた通り、厳しい財政状況の中、適切な税金の運用が重要であることも併せて認識しており、ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
2	P3-3	○歴史探訪客の憩いの場計画 叡福寺や推古天皇陵、敏達、用明、小野妹子、歴史の町を生かすべくそれぞれの憩いの場、休憩所の提供が求められます。特に今、古民家ブームで、古民家でちょっとしたカフェを堪能できるだけで、町の価値が底上げされることは間違いないと考えます。歴史探訪に来られた観光客の皆さんが自動販売機の飲み物しか買えない状況を変えて頂きたいです。お洒落な飲食店があると太子の歴史探訪の思い出がより充実したものになると思います。	基本目標の目標4に示すように「本町の自然や歴史・文化を活用し、知名度向上に向けて魅力発信を行い、関係・交流人口の増加をめざす」としております。 古民家等を含め、空き家の積極的な活用は町としても進めており、今後の検討の参考とさせていただきます。

3	P3-4	○モビリティの充実 のってっこバスの維持継続には大変感謝いたしております。あと一歩欲をいうならばピタパ・イコカ利用を導入するべく検討されたし。 また将来的には、充電式・乗り捨てタイプのモビリティ導入を検討されたし。上ノ太子、叡福寺、役場、カインズ、喜志駅にそれぞれ乗り捨て場を設ける等。	基本目標の目標 5 に示すように、「住民ニーズを踏まえた交通体制の構築を図る」こととしています。 のってっこバスについては、今後も皆様の意見を踏まえて、維持・充実させたいと考えており、交通系ICカードが利用できる簡易型IC車載機を導入し、年度内にはキャッシュレス払いができるよう進めております。 また、その他のモビリティについてのご意見は、今後の参考とさせていただきます。
4	P3-4	○磯長台の並木(カイズカイブキ)撤去 磯長台の中央線における並木が非常に景観を損ね、見通しを塞ぎ、事故や犯罪の温床となり、また町の価値を下げていていると感じています	基本目標の目標 5 に示すように、「豊かな自然環境や里山景観の保全を図るとともに、快適な居住環境を維持・継承する」こととしており、ご意見は今後の参考とさせていただきます。
5	P3-6	○上ノ太子駅前の開発 羽曳野市である上ノ太子駅を太子町に繰り入れる等、協働で開発を進めてほしいと感じています。特に飲食店や土産物店などの誘致を進めるべく開発許可の障壁をとっばらうべく検討されたし。	上ノ太子駅周辺を太子町に繰り入れることは、現時点では考えておりませんが、羽曳野市と連携して上ノ太子駅周辺の開発を検討することは重要な課題であると認識しており、ご意見は今後の参考とさせていただきます。
6	-	○町名の細分化 太子町には聖和台・太子・山田・春日・畑と別れていますが、聖和台は丁目で細分化されており、分かり易いところですが太子・山田・春日はすべて番地で明記され、その範囲が大きすぎると感じています。磯長台や、いわき台といった通称が日常的に使われていますのでそれらを採用する等、ご検討されたし。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。